



御神船

「御神船」とは、伊達藩の時代、物資流通や大漁祈願の海渡りに活躍した船が称賛されて「御神船」と呼ばれるようになりました。

2024
(令和6年)
1
月号

不許複製：禁無断転載・引用

Vol.217 仙水グループ広報

仙台水産ホームページ www.sendaisuisan.co.jp

「日本で一番の卸売会社を目指す」本田社長 飛躍期し 仙水グループ新年会

仙水グループは1月13日、江陽グラウンドホテル（仙台市青葉区）でグループ24社の役員総勢270人による「仙水グループ新年会」を開催し、さらなる飛躍へ決意を新たにしました。



▶乾杯発声する石森仙台商産社長（増上）

冒頭、元旦に発生した能登半島地震で犠牲になられた方々に哀悼の意を表し、出席者全員で黙祷を行いました。

会は、仙台水産の本田誠社長が年頭のあいさつに立ち「今年度はお客様に限りなく近づき、お客様の期待を超えることで高い評価をいただいた。令和6年度の我が社の目標は「日本で一番の卸売会社を目指す」とした。地域社会全体の繁栄に貢献できる仙水グループを

目指し、皆さんと一緒に実現していきたい」とあいさつしました。

次に、仙台商産の石森克文社長が「生き残れるのは強いものではなく、変化に柔軟に対応できるものだけとの摂理はよく言われていること」とあいさつし、「令和6年、仙水グループ各社が一致団結して協力し合い、ともに楽しい一年になることを祈念し乾杯する」との発声がありました。

祝宴に入りました。その後、全社長と役員が登壇して、一言ずつ新年の抱負を述べました。

中締めは、仙台海産物仲卸協同組合の山口清一理事長が「皆様の抱負を聞き大変勇気づけられた。今年一年、新たな決意を持って、皆さんとまた一緒に頑張っていこう」とあいさつし手締めを行いました。会は、役員が一室に会し、親睦を深める大変有意義な一日となりました。

一年の商売繁盛祈願し 業務開始式 飛躍期し威勢のよいかけ声で市場取引始まる

新年恒例の水産物部業務開始式が1月5日午前6時半から、仙台卸売市場で行われ、行政や市場関係者など約300人が参加し一年の商売繁盛を祈願しました。

式では開設者の郡和子仙台市長が「記録的な猛暑や物価上昇の中でも食料品の安全・安心な供給を続ける業界関係者に改めて感謝申し上げます」とあいさつ。

業界代表としてあいさつに立った仙台水産の本田誠社長は「昨年は気候変動による漁海況の変化、ALPS処理水の海洋放出、物価高騰など、業界を取り巻く環境は大変厳しいものがあった。そんな中であっても行政側の皆

様と手を携え、業界の皆さんと共に知恵と力を出し合い難局を乗り越えることができた。何があっても

一致団結し、より良い年にしていきたい」とあいさつしました。

大締めの儀では、商売繁盛を祈願し参加者全員による三本締めを行った後、西崎文雄市長の業務開始宣言を合図に初セリが開始されました。場内には買受人の威勢のよい声が響き渡り、市場取引が幕を開けました。



▲業界代表としてあいさつする本田社長

仙台丸水配送

運輸部

早坂 義紀 さん



仙水センタ―

業務部

林 和宏さん



仙水冷蔵

冷蔵 2 課

柳田 和幸さん



仙
台
水
産

冷凍部 冷凍課

小野寺 円城さん



仙
台
水
産

市場部

菅野 渉太さん



東北鈴丸水産

遠海課

阿部元正さん



雪国の別世界で明日への活力を

保養所としてオーナー契約をしている「安比高原ヒルズ」で

雪国の別世界に浸り、ひとときの安らぎと明日への活力を！

岩手県八幡平市安比高原にある「ANAホリデイ・インリゾート安比高原ヒルズ」は北東北のど真ん中に位置します。

ホテルは周辺の田沢湖や男鹿半島、龍泉洞などの主な観光名所に、ほぼ2〜3時間でアクセス可能です。

北緯40度の「アスピリ
ンスノー」と圧倒的ス



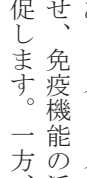
▲ANA ホリデー・インリゾート 安比高原 ヒルズ
 前日予約はお早めに。
 ◇問合せ先：仙台海産
 休市日、日・祝日の
 ※一室3千円と格安で
 泊まります。特に仲卸
 様のご利用をお待ち申
 し上げております。
 ケールを誇る安比ス
 キー場で、自然を満喫
 しながらスノースポー
 ツをお楽しみください。
 022・232・8281

免疫にも「笑う門には福来たる」!? 健康コラム No. 17

免疫機能はウイルスや細菌などの異物からからだを守る仕組みのこと。【参照…仙台かわすみ産業医事務所 健康トピックス】

新型コロナウイルス感染症など各種感染症の流行で「交換神経」、リラックスマードの「副交感神経」です。免疫力が低いと感の二つで成り立っており、実はこの自律神経染症にかかりやすくなり、実はこの自律神経ますが、一方で免疫が過が異物の侵入から体を剩反応すると花粉症など守る、白血球の数や活どのアレルギーや体内性化をコントロールし組織を攻撃する関節ています。笑いには「自律マチなどの原因に律神経の安定」、「セロ身体機能は自動的にモン」の分泌」という効

果があり、ストレスを軽減させ、免疫機能の活性化を促します。一方、「怒り」はストレスとなり、免疫の働きを抑制させます。動物と触れ合う、好きな動画を見るなど、リラックスして笑顔に



ムッシュのおさかな道場

1月12日（第2金曜日）ミヤギテレビの人気情報番組「OH! バンデス」の「ムッシュのおさかな道場」。冬の鍋料理に欠かせない「タラ」は、寒さが厳しくなった今が最盛期です。作るのは冬の味覚・まるで料亭の味「旬の旨み！ふわふわタラ白子汁」。タラの身と白子を贅沢に汁ものにしました。作り方は超簡単なのに超〜旨い！



▲まるで料亭の味！ふわふわタラ白子汁

りらく / タラを食べよう！

りらく担当の御簾納さん。1月号の「魚知（うおち）」は「タラ」。雪の降るころにおいしくなる「タラ」。タラと呼ばれる種類はいくつかありますが、一般的には真ダラを指し、今年は北海道、東北・石巻で順調に水揚げされています。レシピは、おもてなし料理にもなる、タラ（切身）と白子の天ぷら。



▲身と白子、天ぷらうましタラ尽くし

食べて応援！北陸・石川応援企画 「寒ブリ」をメインに「寒魚」の試食提案も

仙台水産は1月19日早朝、仙台卸売市場で能登半島地震の被災地を応援しようと、石川県や富山県から入荷した今が旬の「寒ブリ」をメインとした「寒魚」の試食提案会を開き、消費拡大をアピールしました。

会場では、石川、富山両県の漁港に水揚げされた天然寒ブリをはじめ、青森県産の寒ダラ、福島県産のヒラメなど5魚種を展示し、しゃぶしゃぶ用ブリスライス、寒ダラ白子鍋、ヒラメの握り寿司などのおすすめ料理を提案。

来場者には天然寒ブリを使ったブリ大根と青森県産のシジミ味噌汁300食が振る舞われました。

金沢市から来場した水産会社の大口水産・西蔵正次副部長は「東北の地で石川県の地魚を食べてもらえることが我々の励みになる」と話しました。



▲北陸地方の天然寒ブリなど冬の味覚が並んだ会場

登米・東和中などでサンマ料理教室

仙台水産は1月15日、登米市立石越中学校の2学年生徒28人を対象に、サンマを使った料理教室を開きました。教室には、営業企画部の廣澤一浩部長以下3人が講師として招かれ、調理実習では包丁の使い方説明とともにサンマの三枚下ろしを実演。生徒たちにも一人一尾ずつ、実際にさばいてもらってつみれ汁を完成、最後に試食も行いました。

1月18日は、登米市立新田中学校の2学年生徒21人にも「サンマのつみれ汁料理教室」を開いたほか、同月26日には、松島町の保健福祉センター「どんぐり」の皆さんを対象に「サンマの押し寿司とつみれ汁料理の教室」を行う予定です。今後も年間計画に基づき魚食普及に努めてまいります。



▲生徒らは悪戦苦闘しながらも三枚下ろしを完成 1/15

今月の旬のお魚 No.58

海藻



▲メカブの旬は2月〜3月、栄養も豊富！

市場の取り扱いNo.1の海藻といえば「メカブ」。宮城県産メカブは順調に水揚げされ相場も安定しているので、販売のチャンスといえるでしょう。

メカブは、ワカメの根本にある「胞子葉」と呼ばれる部分。生殖をつかさどる器官なので、旨味も栄養もたっぷり含まれています。メカブの特徴であるネバネバの主成分は、食物繊維であるアルギン酸やフコイダン。免疫力の向上や胃腸の粘膜保護、体の調子を整える効果が期待されています。飲みすぎた時や、体調を崩しやすい今の時期が特におすすめです。

温かいごはんの上にかけてかき込むのはもちろん、細切りにしてうどんなどの麺類と合わせたり、簡単な和え物でも美味しいので、旬のメカブを皆でおすすめしましょう！

2 月度メディア情報 《番組出演》2/9 (金) 16:20 〜ミヤギテレビ OH! バンデス「メカブのピリ辛ごはん」と切り昆布サツと炒め
《雑誌掲載》1/28 (日) 発売 情報誌りらく 2 月号「止まらないおいしさ! ワカメしゃぶしゃぶ」

※詳しくは仙台水産営業企画部まで

祝 ^{はたち} 成人 グループから 6 人

今年、二十歳を迎えた方々です。
～みんなで祝福し励ましましょう～

仙台丸水配送 阿部 龍斗さん

藤井 琉愛さん

仙水冷蔵 阿部 葉奈さん 加藤 把久さん

櫻井 華鈴さん

仙台宮水 大内 ひなのさん



大型トラック冷凍車 2 台納車

このほど、仙台丸水配送（鈴木良徳社長）に新車の大型トラック 10 台、冷凍冷蔵車 2 台が納車。本社車庫前で、鈴木社長らが交通安全祈願を行いました。

運輸部の鹿郷悟嗣部長は「今の時季、路面状況に応じた慎重な運転をお願いしたい。無事故・安全運転で、お客様に温度管理を徹底した高品質商品を送り届けてほしい」と話しています。



▲安全祈願後、鈴木社長と関係者が記念撮影

初市で宮城のカキ振る舞う

1 月 7 日早朝、名取市閑上の「ゆりあげ港朝市」で新春恒例の初市が開かれ、来場者に宮城の旬のカキ汁が先着 2000 人に振る舞われました。

初市祈願祭の来賓あいさつで、本田社長は「港朝市様とは長いお付き合いの歴史がある。仙水グループは、今後とも魚食普及の一環として全力で応援を続けたい」と祝辞を述べました。



▲日の出前から並び、温かいカキ汁をいただく

更なる飛躍誓い新年祝賀交歓会

仙台海産物仲卸協同組合

仙台海産物仲卸協同組合（山口清一理事長＝11 社）は 1 月 16 日、江陽グランドホテル（仙台市青葉区）で「新年祝賀交歓会」を開き、更なる飛躍へ決意を新たにしました。

冒頭、山口理事長は「昨年、観光や飲食店などの需要回復を実感した年となった。ここ数年の沈滞したムードから一変しており、景気の上昇に大きく期待を寄せている。市場再整備計画は、組合のチームワークの良さで課題を解決できるよう努めていく」とあいさつしました。



▲式典であいさつする山口理事長（壇上）

続いて仙台市経済局の杉田剛

次長、県中小企業団体中央会の岩沼徳衛副会長が来賓祝辞を述べました。

祝宴では永年勤続者 11 人の表彰と二十歳の成人 1 人が紹介され、表彰状や記念品が贈呈されました。会は永年勤続者らを含めた 50 人が出席して更なる飛躍を誓いました。

永年勤続表彰受賞者（敬称略）

- ▶50年 鈴力水産 秋葉 好美 ▶40年 仙台宮水 今野 みゆき
- ▶30年 仙台宮水 阿部 猛 仙台大門 山石 昭子
- ▶20年 仙台宮水 岡崎 香代子 仙台大門 小野寺 仁志
- ▶10年 仙台宮水 谷村 桂一 東海 小野 瑞希 館野 麻菜美
- 仙台大門 山田 貴雄 東北鈴丸水産 今野 照昭

～受賞された皆さま、誠におめでとうございます～

コンプライアンス推進室から No.44

「ヒートショック」寒暖の温度差にご注意を！

朝晩の冷え込みが続くこの時期、注意が必要な「ヒートショック」。「ヒートショック」とは、急激な温度変化によって脳卒中や心筋梗塞などを引き起こす現象で、特に入浴時等が危険です。高齢者の危険と考えがちですが、実際には若い人でも飲酒時や肥満が原因となってヒートショックによる心筋梗塞や脳出血等を発症し、浴室で溺死する危険性があります。

ヒートショックを防ぐために

入浴前に脱衣所と風呂場を温め、温度差を少なく保つ工夫をする。例えば、脱衣所に小型の暖房機を設置し、素足で触れる床にマットを敷くなどすることも効果的です。湯舟のふたを開けたり、シャワーで浴室の床に湯をかけて風呂場を温める。

各部屋に温度計を設置し温度の見える化を図る。体が脱水状態だとヒートショックになりやすいとされているため、入浴前に水分を取ることも対策になります。



ご注意！ヒートショック